トピック（テーマ）			信濃の東歌・防人歌
ねらい			万葉集の中に歌われている信濃の歌にはどのようなものがあるのか、東歌・防人歌を知るとともに、信濃の古典も幅広く逍遥したい。
キーワード			須賀の荒野　石井の手児（てこ）　墾道（はりみち）　細石（さざれいし）　はだすすき　浦野の山　神のみ坂　幣（ぬさ）　坂城町鼠宿　上田市浦野宿　千曲川万葉公園　阿智村神坂峠　千曲市倉科　上田市リサーチパーク　保福路峠
概要を知るためのツール	1	書名	信濃の古典
		著者名	長野国語国文学会／編
		出版社	信濃毎日新聞社
		出版年	1986.12
		内容紹介	信濃古典文学年表、信濃和歌年表、信濃俳諧年表、信濃漢詩文年表も付された信濃の古典の概要を知る名著
資料リスト	1	書名	防人歌：万葉集巻二十
		著者名	植木久一／著
		出版社	海鳥社
		出版年	2019.7
		内容紹介	防人としての徴兵を受けた東国の農民たちが謡った歌を集めた「万葉集」巻二十。防人一人ひとりが歌に込めた思いを語るという形式で読み解く。第八章 信濃の国の作歌者たち。
	2	書名	信濃路文学の旅
		著者名	長野県観光連盟／編
		出版社	教育書籍
		出版年	1992.5
		内容紹介	万葉集から現代文学まで、信州を描いた文学作品、信州に生まれ育った文学者たちにスポットを当て、そのゆかりの地をたどる文学紀行。美しい自然と共に、文学の舞台としても多くの詩人や作家などから愛されてきた長野をそれまでの旅とは違う形で楽しむ本。
	3	書名	信濃名所記
		著者名	下里　山／写
		出版社	
		出版年	1835年
		内容紹介	万葉集の「信濃路は今のはりみち刈ばねに足ふましむな沓履けわが背」の秀歌で始まり、「浅間景物」「更級景物」「諏訪」「御射山」「穂屋」と続き、「伊那郡」に入る。木曾、中信に回帰して、北信に至る。縦17センチ×横13センチのポケット版。
	4	書名	東国文学の源泉万葉集東歌の抒情（新典社研究叢書）
		著者名	志村士郎／著
		出版社	新典社
		出版年	1993.7
		内容紹介	鎌倉時代初期までの日本文学の流れにおいては、中央と東国が接触を深めるうちに、東国の文学成立もあったという。万葉集東歌各首に興味深い検討を加えた研究書。

	5	書名	東歌・防人歌
		著者名	近藤信義／著
		出版社	笠間書院
		出版年	2012.3
		内容紹介	万葉集東歌36首と、防人歌14首、計50首を掲載する。
	6	書名	東歌・防人歌の鑑賞
		著者名	遠藤一夫／著
		出版社	信濃教育会出版部
		出版年	1983
		内容紹介	
雑誌	1	論題名	「落穂集」万葉集の信濃の防人歌
		著者名	久松潜一
		雑誌名	信濃
		出版年	
		巻号頁数	第2次第18巻第5号
	2	論題名	古典に現はれたる信濃性格
		著者名	高階成章
		雑誌名	信濃
		出版年	
		巻号頁数	第2地第17巻第5号
インターネット	1	サイト名	国会図書館サーチ
		URL	https://iss.ndl.go.jp/
		概要	「信濃　防人歌」に関連する図書、記事論文などを探すことができる
	2	サイト名	信州ブックサーチ
		URL	https://www.knowledge.pref.nagano.lg.jp/index.html
		概要	「信濃　防人歌」に関連する図書、記事論文などを探すことができる
新聞	1	見出し	「東歌」にみる古代の混沌
		発行機関	信濃毎日新聞　朝刊10ページ
		年月日	2008.8.16